

中海エコ活動レポート

～山陰初開催～ 鳥取 中海SUPフェスティバル



鳥取 中海SUPマラソン

サーフボードの上に立ち、パドルで漕いで進む水上スポーツ「スタンドアップパドルサーフィン（SUP・サップ）」のフェスティバルが平成28年8月21日、中浜港を中心に行われました。

このフェスティバルは、鳥取県、境港市、鳥取県セーリング連盟などで作る実行委員会が、ラムサール条約の趣旨の一つであるウィズユース（賢明活用）を推進するため、山陰で初めて開いたものです。

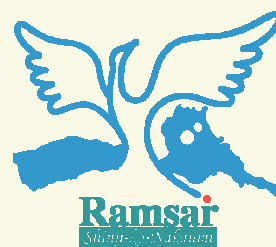
このうち、「鳥取 中海SUPマラソン」には、「ジュニア」から国内外のトップ選手が参加する「エリート」までの6つのクラスに、あわせて150名以上が参加し、白熱したレースが展開されました。



SUPヨガ教室

女優で一般社団法人日本SUPヨガ協会会長の田中律子さんによる「SUPヨガ体験会」には、約60人が参加し、穏やかな中海の水面を体感しました。

この他、初心者向けのSUP体験教室が行われ、親子連れを中心に多くの方が初めてのSUPを楽しみました。



宍道湖・中海ラムサール条約シンボルマーク

■ 鳥取 中海SUPフェスティバル

■ ラムサールシンポジウム2016

in 中海・宍道湖

■ 中海体験クルージング・中海環境フェア

■ 中海の海藻米がカレーパンに

■ 夕日ヶ丘「水辺で乾杯」

ラムサール条約湿地に登録されている中海・宍道湖が日本にとってかけがえのない財産であることを再認識することを目的とした「ラムサールシンポジウム2016 in 中海・宍道湖」が、平成28年8月27日～29日、米子市の米子全日空ホテルを中心に開催されました。

このシンポジウムは湿地保全をテーマとした全国規模のもので、平成13年に新潟市で開催されて以来15年ぶりの開催となります。



自然環境の保全活動に熱心なタレントのルー大柴さん、米子水鳥公園の神谷館長、ゴビウスの中畑館長の三人によるトークショー「中海・宍道湖とトゥギャザーしようぜ」では、ルーさんが「ルー語」を駆使し、来場者を巻き込んで自身の活動や水辺の生き物を紹介、大いに盛り上がりました。



このほか、全国の湿地で活動する方々の事例発表やポスター発表も行われ、活発な議論が行われました。



8月28日は、研究者・有識者だけでなく、一般の方も参加したイベントが行われ、400名を超える方々が来場しました。



事例発表では、鳥取・島根の両県で中海・宍道湖の保全活動や研究を行う5団体が、きれいな中海・宍道湖とそれを取り巻く環境、生き物を守り次世代に引き継ぐための取り組みや熱い思いを発表しました。



ポスター発表

地域みなさんに中海の現状を知っていただくことを目的に、平成28年8月20日に米子食品会館を中心とした会場で「中海体験クルージング・中海環境フェア」が開催されました。

このフェアは平成14年から行われ、今回で15回目を迎えました。

クルージングには親子連れを中心に約180人が参加し、快晴の中、ボランティアスタッフの案内により「はくちょう号」やヨットで米子湾から安来方面を周遊し、穏やかな中海とその周りの景色を楽しみました。



開会式のあと、中海環境フェアに合わせて募集された中海ポスターコンクール、環境標語コンクールの表彰式が行われ、会場内に応募作品が展示されました。

環境フェアには19の団体がブースを出展し、展示、工作、実験などのコーナーを通じて参加者が五感を通じて楽しみながら中海の水質や生き物などについて学んでいました。

ペットボトルを海に見立て、水で薄めた洗濯のりを注ぎ、ビーズや海の生き物の形のパーツなどを浮かべて揺れる様子を楽しむ「マリンドーム」作りのブースでは、子どもたちが自分の好みのパーツを浮かべ、世界に一つの作品を作りました。



マリンドーム作り



中海の生きものの展示

「中海の生きもの」のブースでは、中海の魚などが水槽に集められ、参加者は普段見ることがない姿を間近で観察しました。

■NPO法人中海再生プロジェクト
米子市河崎610
TEL (0859)-29-2854

中海の海藻類が肥料となり、その肥料を使った「海藻米」が栽培されました。

NPO法人あかり広場では、そのお米を利用した商品開発に取り組む事となりました。

職人が試行錯誤した結果、「海藻米カレーパン」を作り出し、レストラン&カフェオティアノと西部総合事務所で、平成28年8月16日から9月16日に販売しました。

数量が限られていたため、沢山の方に召し上がっていただくことはできませんでしたが、購入されたお客様からは高い評価をいただくことができました。



海藻米をうまく利用することで、中海のきれいな環境作りに貢献できたのではと思います。

今後も海藻米を多くの方に知っていただけることを願います。



中海カレーパン（右下）と海藻米を使ったおにぎり（左下）

平成28年8月8日に米子市で開催された「中海会議」に提供されました。

■NPO法人あかり広場
米子市皆生温泉2-2-8
TEL (0859)-35-0505

夕日ヶ丘「水辺で乾杯」

夕日ヶ丘「水辺で乾杯」実行委員会

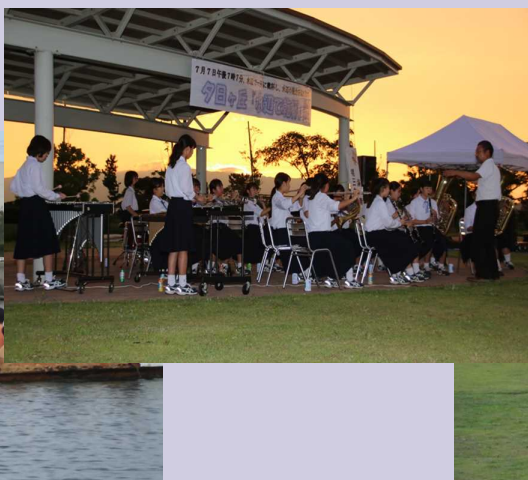
七夕の夕暮れ時、水辺に集まり全国一斉に乾杯するイベント「水辺で乾杯」が、夕日ヶ丘メモリアルパークで開催されました。

このイベントは、水辺の魅力を再発見しようと国土交通省が推進する「ミズベリングプロジェクト」の一環で、昨年到现在2回目の開催となります。

当日は約200名の方にご参加いただき、中海でのペーロン体験乗船や護岸清掃後、午後7時7分の「タナバタイム」に乾杯を行いました。

乾杯後は、境港市立第3中学校吹奏楽部によるミニコンサートも催され、中海を望む水辺で、皆が改めてその魅力を感じながら、楽しいひと時を過ごしました。

■夕日ヶ丘「水辺で乾杯」実行委員会事務局
(境港市建設部都市整備課)
TEL (0859)-47-1066



編集・発行者

鳥取県西部総合事務所

生活環境局環境・循環推進課

鳥取県米子市靴町一丁目160

電話 (0859)31-9322

E-mail: seibuseikatsukankyo@pref.tottori.jp

Homepage: <http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=69208>

鳥取県環境生活部環境政策課

宍道湖・中海対策推進室

鳥取県松江市殿町1番地

電話 (0852)22-6445

E-mail: kankyo@pref.shimane.lg.jp

Homepage: http://www.pref.shimane.lg.jp/shinjiko_nakaumi/

記事募集

中海エコ活動レポートに掲載する記事、イベント情報、写真を募集しています。詳しくは、左記連絡先に連絡していただくか、ホームページをご確認ください。なお、投稿にあたっては出来る限り電子データで投稿をお願いします。